

# ゆうき市議会だより

第185号

平成28年2月1日



市民生活部長

# 第4回定例会

12月9日～12月22日

平成27年結城市議会第4回定例会は、12月9日に招集され、22日までの14日間にわたって開かれました。

初日には、平成27年度結城市一般会計補正予算（第4号）など市長提出案件20件が上程されました。専決処分は承認され、その他の案件については、各常任委員会に審査が付託されました。

会期中には、代表質問（毎年第4回定例会にて実施）をはじめ、一般質問の2日間、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会ごとにそれぞれ1日ずつ審査が行われました。

最終日には、各委員会へ付託されていた案件の審査報告と追加案件で議員提出案件4件が上程されました。審議の結果、結城市選挙管理委員会及び補充員の選挙が執行され、その他の案件については全て原案のとおり可決されました。

## 《諮問関係》

◆人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員候補者の推薦に同意しました。

黒田吉則氏



## 《選挙関係》

◆結城市選挙管理委員会及び補充員の選挙について

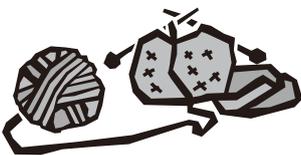
選挙管理委員会及び補充員として次の方が決まりました。

○委員（4人）

宮田武氏  
石井千代子氏  
田中重男氏  
岡田完治氏

○補充員（4人）

中山英次氏  
阿部悦子氏  
深谷恵氏  
船橋渡氏



## 第4回定例会における議案の審議結果一覧

議案番号	議案名	結果
報告第2号	地方自治法第179条第1項の規定に基づく専決処分について	承認
議案第63号	平成27年度結城市一般会計補正予算（第4号）	可決
議案第64号	平成27年度結城市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第65号	平成27年度結城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第66号	平成27年度結城市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第67号	平成27年度下館・結城都市計画事業結城南部第二土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第68号	平成27年度下館・結城都市計画事業結城南部第三土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第69号	平成27年度結城市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第70号	平成27年度結城市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第71号	平成27年度結城市水道事業会計補正予算（第2号）	可決
議案第72号	結城市個人番号の利用に関する条例について	可決
議案第73号	結城市定住自立圏形成協定の議決に関する条例について	可決
議案第74号	結城市行政財産使用料条例の一部を改正する条例について	可決
議案第75号	結城市税条例等の一部を改正する条例について	可決
議案第76号	結城市介護保険条例の一部を改正する条例について	可決
議案第77号	結城市文化芸術振興条例について	可決
議案第78号	工事請負契約の締結について	可決
議案第79号	公の施設に係る指定管理者の指定について	可決
議案第80号	公の施設に係る指定管理者の指定について	可決
議案第81号	結城市議会会議規則の一部を改正する規則について	可決

## ① 結 政 会

船 橋 清 議員（質問者）

秋 元 昇 議員

早 瀬 悦 弘 議員



**市長** 結城第一工業団地上山川北部地区の工業団地整備は、本市の経済振興と定住促進につながる重要な施策と認識しており、早期事業化に向け積極的に取り組んでいくとともに、企業誘致においても本市の立地優位性などアピールをしながら、多くの優良な企業に進出していただけるよう努力をしたいと考えます。

### 市庁舎建設について

本庁舎は、新築で南部へ行くというような方向と聞いているが、建設場所についてはどのように考えているのか。事業費や建設時期についても伺う

**市長公室長** 各候補地を法的条件やインフラ整備状況、付帯事業の有無といった形で項目ごとに整理し、比較検討した結果をもって建設場所を決定します。

**市長** 市庁舎の建設事業を推進するための大きな課題として、事業資金の確保があります。事業資金に関しては、市庁舎建設事業基金と市債の借入れに加え、財政調整基金及び一般財源を充当することになります。建設場所選定に当たりましては、インフラ整備や付帯経費などを極力抑えることを念頭に選定する必要があります。また、基本設計・実施設計の作業の中で、事業コストの削減を図っていきたいと考えています。建設時期に関しては、平成30年度を目安にしています。工事価格が高騰をしていますので、経済情勢を注視しながら、適切に判断していきたいと考えます。

### 山川不動尊あやめ園の公園化について

いろいろな花が咲く花公園として、市民の皆さんに愛される公園化が必要と思っているが、全部買い取りというような方向も含めてお願いしたい

**市長** あやめ園の公園化については、山川不動尊周辺地域では第5次結城市総合計画において、地域活性化の拠点として位置づけられています。山川不動尊周辺整備の第一歩として、山川不動尊あやめ園を農村地域で利害をもたらす施設として整備することで、地域のコミュニティ、地域特性を発展させ、将来的にも市全体の活性化を寄与するものと考えていますので、事業の一層の推進を図っていきたいと思います。議員からお話がありました土地の公有化が必要というふうに考えますので、よろしくお願いを申し上げます。

### 結城第一工業団地上山川北部地区について

これまでの地権者に対する説明会や、今後の事業手法と事業内容について伺う

**産業経済部長** これまで、27年2月に結城第一工業団地上山川北部地区整備構想を策定し、3月に関係地権者を対象にした説明会を開催し、6月には土地所有者、耕作者を対象とした事業構想に関する意向調査を実施しました。意向調査の結果、9割を超える権利者の賛同をいただき、おおむねの合意形成が図られたことから、今後は事業化に向けた関係法令に基づく手続を進めてまいります。整備手法については、組合施行の土地区画整理事業により整備を進めていくこととしました。平成27年12月には、第2回権利者説明会を開催し、意向調査の結果、権利者から賛同が得られたことなどを説明しました。市としては、平成29年度中の市街化区域編入の都市計画決定、平成30年度の事業認可の取得を経て事業に着手する方向で進めたいと考えています。

### 北西部の開発について

開発にできるだけ市の負担がないような財源の確保をお願いしたい。調整池においては、6ヘクタールのうち4ヘクタールについての今後の予算を伺う

**都市建設部長** 事業を進めるに当たる予算として、国の補助金である社会資本整備総合交付金を活用していますが、今年度で計画期間の5年間で終了します。今後の補助事業についても、社会資本整備総合交付金事業を平成28年度から32年度まで5年間延長することを、現在県を通じて国と協議を進めています。借入金の状況や事業完了を見通すと、市施行への転換を検討していきます。調整池の残る4ヘクタールの用地は、平成28、29年度に取得を予定しています。予算については社会資本整備総合交付金、防災・安全社会資本整備交付金を申請してまいります。

## ②民 政 会

大 木 作 次 議員 (質問者)

中 田 松 雄 議員

金 子 健 二 議員

大 里 克 友 議員



代  
表  
質  
問

### 市庁舎の新築移転問題について

27年2月には市庁舎整備基本構想が策定され、今年度中に基本計画が決定されることになっている。庁舎建設検討委員会や市議会の特別委員会、市民アンケート等を考慮した中で、市民の合意形成がなされている今、建設を進めるときである。建設場所や建設の規模、建設予算などを含め、今後の進め方について伺う

**市長公室長** 建設場所については、基本構想で例示した3カ所の市有地を候補地として掲げ、法的条件やインフラの整備状況、利便性や機能性などを総合的に勘案した上でお示ししたいと考えています。施設規模については、基本構想で提示しました延べ床面積約1万500平方メートルを目安として、庁舎に配置される職員数や必要な諸室の検討を行い、必要面積を算出します。事業費については、基本計画の段階での具体的な積算は困難ですので、他自治体の事例を参考に算出しますと、40数億円という数字が出ますが、ここ2、3年以内に工事着手した自治体の事例では、近年の工事価格の高騰を受け、平方メートル当たり単価で4万円から5万円程度の幅がある状況であります。基本計画でお示しする事業費は、目安として考えていただき、今後の基本設計、実施設計の作業過程の中で、財源と施設規模、工法、建築コストのバランスを図りながら、必要最低限で、かつ機能性の高い施設整備を念頭に作業を進めてまいります。

**市長** 市庁舎整備事業に関しては、本年度中の基本計画策定を目指し、現在作業を進めています。民政会からご提案がございましたアクロスの駐車場やバリアフリー、免震構造についても今後の検討の中に入れていきたいと思っております。市庁舎の建設基金については、努力をしていきたいと考えています。また、建設工事の着工時期については、可能な限り事業費を抑制するとともに、必要な財源を確保し、かつ工事価格の推移を熟慮した上で工事に着工することが重要と考えています。経済情勢の市の財政状況を勘案して、30年を目安にして工事の実施時期を判断したいと考えています。

### 農業の振興について

農業は、本市において基幹産業の1つに位置づけられ、重要な役割を果たしている。しかし、農協改革やTPPの大筋合意、さらには米価や野菜価格の下落、後継者不足など、非常に厳しいものがある。行政は、基幹産業の1つである農業を育成し、魅力ある農業の振興を図っていかねばならない。そこで、本市の農業の現状と課題について伺いたい。また、平成27年9月に発生した、関東・東北豪雨では、田川、鬼怒川の沿川を中心に市内各地で被災し、多くの田畑、用水路等でも被害があった。災害に強い農業の振興や農道整備の今後の進め方について伺いたい

**産業経済部長** 本市の農業については、農家戸数、販売農家数、農業就業人口とも大幅に減少している反面、農地が経営規模の拡大を図る認定農業者をはじめとする担い手農業者に集積され、農産物の生産量が維持、もしくは増加し、出荷量、販売額とも増加している状況です。また、先の関東・東北豪雨では、農作物への被害、農業施設などの被害が発生しており、現在までに農地、農業用施設の復旧及び助成、農機具や農業用施設の修繕に関わる助成、農業再建のための融資に関する利子助成などの支援対策を決定し、取り組んでいます。昨今の集中的な豪雨による農作物の被害も頻繁に発生しており、災害に強い農業の確立が求められていると考えています。

**市長** 農業は、本市の基幹産業と認識しており、積極的に農業振興を図ってまいりたいと考えています。先般は、本格的な出荷時期を迎えた秋冬白菜の価格が低迷をしていたので、東京都中央卸売市場、大田市場に出向き、早朝6時より北つくば農業協同組合とともに、販売促進のためのトップセールスを行ってきたところです。農道整備事業については、結城市、各地域のバランスよく整備を進めたいと考えています。農産物の集出荷の効率化、品質の確保、農業経営の安定化並びに農村環境の改善を図るため、重要な事業と考え、計画的に順次整備をしてまいりたいと考えております。

### ③自由クラブ

佐藤 仁 議員（質問者）  
 稲葉 里子 議員  
 安藤 泰正 議員



#### 公共施設マネジメントについて

公共施設等で耐用年数を超えるものが急増していく中で、財政は厳しい状況が続き、人口減少・少子化等により今後の公共施設等の利用需要が変化していく中で、公共施設等の全体を把握し、長期的視点をもって更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより財政負担を軽減・平準化するとともに、その最適配置を実現し、時代に即したまちづくりを行っていく必要があると考えていることから、今後の公共施設等の総合的な管理による老朽化対策について

**市長公室長** 今後40年間の大規模改修と更新費用の総額は719億7千万円で、年間の費用は平均18億円と推計されます。本市の直近5年間の投資的経費は、年平均3億2千8百万円ですので、約5.5倍もの費用を要することになります。

**市長** 小中一貫校については学校施設のハイブリット化・複合施設化についてですが、学習環境の向上を前提とした上で、施設の適正配置を検討する中で、小中一貫校及び学校施設の複合施設化は重要な考え方のひとつであると認識しています。

#### 北部地域の活性化について

本年2月に結城市庁舎整備基本構想がまとまりました。そして、整備方針として現位置から移転することとし、「JR水戸線以南の南部市街地及びその周辺で、交通の便がよく、駐車場を確保できる市有地」を軸として、基本計画において新庁舎の位置を定めることとし、新庁舎の整備計画には、北部市街地のまちづくりを考慮した市民に望まれる跡地利用計画を盛り込み、市全体を見据えた内容とするがありますが、現庁舎移転後の北部市街地の活性化は必要不可欠であると考えられるため、その北部市街地活性化について

**市長** 北部地域については、市庁舎の移転による跡地の利活用方法により大きな影響を受けることが考えられます。北部市街地の地域資源は、本市の観光振興に大きな役割を果たしており、今後の観光振興施策と北

部市街地の活性化は、一体的に推進していく必要があると考えています。活性化の方策としては、さまざまな手法、考え方があり、民間の人材を活用することも、有効であると考えています。また、医療福祉系大学の誘致もさまざまな意味で活性化に寄与するものと認識をしています。北部市街地に現存する見世蔵や城下町としての町割、観光施設などの地域資源を保全・活用するとともに、新しい試みも取り入れながら、北部地域の活性化につなげてまいりたいと考えております。

#### 茨城国体について

平成31年茨城国体が開催されます。本市では、正式競技として少年女子のバレーボールが、デモンストレーション競技としてパークゴルフが開催予定されています。45年ぶりの国体という事もあり、会場や広報戦略等について計画的に準備していく必要があります。そこで、今までの経緯と今後の取り組みについて

**教育部長** 本年度中に準備委員会を設立するため、準備を進めています。主な競技会場としては、かなくぼ総合体育館を中心とし、練習会場は、かなくぼ第2体育館など8つの会場を予定しています。

**産業経済部長** 国体と五輪に結城紬をあしらったメダル及び賞状額等についてですが、茨城国体に向け、本市の桐工芸品の加工技術を用いた賞状の額縁や額内の表装に結城紬をあしらった試作品を作製し、県国体推進課に提案してきました。また、メダルに使用される首かけリボンについても、結城紬を使用したオリジナルティあふれた作品の製作の可能性について、関係者と協議を始めました。いずれにいたしましても、茨城国体及び東京オリンピックは、全国そして世界に本市をアピールする絶好の機会でありますので、積極的なPR活動を行ってまいりたいと考えます。

**市長** 紬の里結城パークゴルフ場で、パークゴルフが実施される予定ですが、パークゴルフ場の拡張につきましては、デモンストレーション競技として適正な大会の規模や会期等を鑑みて、今後検討してまいります。

## ④結新会

平塚 明 議員 (質問者)  
 孝井 恒一 議員  
 大橋 康則 議員



代表質問

### 公職選挙法改正に伴う対応について

18歳以上の新たな有権者について27年6月17日に選挙権年齢を20歳以上から18歳以上に引き下げる改正選挙法が成立した。若者の選挙に対する啓発活動や、改善策について伺う

市長公室長 本年執行されました、市議会議員一般選挙及び市長選挙の年代別投票率は、市議選挙では、20代32.11%、30代41.15%、40代50.60%、50代66.45%、60代以上が70.15%、市長選挙では、20代22.61%、30代30.26%、40代38.94%、50代53.64%、60歳代以上61.91%でした。20歳代の投票率は60歳代以上と比較して市議選で約2分の1、市長選で3分の1と低い投票率であり、若い世代の投票率をいかに向上させるかが大きな課題です。本市の18歳、19歳の有権者数は約900人、総有権者数に占める割合は約2%です。期日前投票の改善や若者の投票率アップを検討したい。

### マイナンバー制度について

個人番号カードを使用して、コンビニで証明書を交付するサービスをマイナンバー制度にあわせて導入する自治体も急増しているが、結城市でも導入するべきだと思いが、どうか

市民生活部長 通知カードの対象人数は5万2,635人、世帯数は1万9,685世帯である。コンビニ交付については、県内で3市が開始しており、14市町が開始予定、18市町が検討段階となっている。結城市でも調査研究を進めてまいりたい。

### 巡回バスの運用と今後の方針について

結新会、黒川充夫議員と合同でコミュニティバス及びデマンドタクシーを導入した先進地を視察して来ました。市内での巡回バスの運用方針を伺う。また、利用者に便利なデマンドタクシーを導入すべきと思うが、どうか

保健福祉部長 巡回バスは平成28年1月より3台体制で

の運行を開始する。デマンドタクシーの導入は慎重に検討したい。

### 歴史と文化の整備について

山川不動尊周辺の整備についてはあやめ園を中心とした3カ年整備計画が策定されておりますが、水野家の墓、綾戸城跡地も含めた公園化構想の中で、一体的な整備をお願いしたいので、伺う

市長 本年度は山川不動尊あやめ園整備基本計画の策定を行っており、計画的に山川不動尊周辺地区の整備を進めたいと考えている。



▲綾戸城跡地



▲山川不動尊

歴史的な資料の展示館として次世代への継承のため歴史資料館を整備すべきと思うが、どうか

教育部長 歴史資料館の整備については、歴史資料館は大変重要なものと考えているが財政状況や建設規模、場所の選定など難しい問題がある。

### フィルムコミッションによる観光振興について

結城秀康のNHK大河ドラマ放映誘致を10年後を見据えて考えてはどうか。またケーブルテレビの活用も進めてはどうか

産業経済部長 議員提案の大河ドラマに結城秀康が取り上げられた場合、地域活性化につながると思われますので今後検討したい。ケーブルテレビは、市民が気軽に情報提供できるような方法について、ケーブルテレビ局の協力を得ながら検討したい。

### 南部中央幹線道路の整備について

地元から整備について強く要望が出されている

都市建設部長 今後の予定につきましては、市全体の道路網を含めて検討する。



會澤 久男 議員

### 防犯灯、街路灯のLED導入について

現在の設置状況と今後の導入予定について伺います

市民生活部長 本市における、LED街路灯・防犯灯の設置状況でございますが、平成27年11月末現在、市防災交通課管理の街路灯・防犯灯は1,313基、そのうち、平成24年度からLED化を進め、新設及び改修時に設置されたものが、11月末現在で82基ございます。なお、土木課において管理しております街路灯が300基、そのうち、LED化されているものが、40基ございます。今後は、照明機器の新規設置や、改修時に順次導入してまいります。全体的な導入計画については、国・県・近隣市町の動向や、機器の性能向上とランニングコストなどの低価格の状況を踏まえながら検討してまいります。

### 災害時の障がい者の避難について

災害時にはどういった対応をしているのか、障がい者の避難場所、今後の取り組みについて伺います

保健福祉部長 関東・東北豪雨災害の時には、支援が必要と思われる障害者が避難した避難所に担当職員を派遣し、状況の把握を行っております。現在、災害時の避難における避難行動要支援者個別計画の整備を進めております。避難時に支援が必要な高齢者および障害者一人ひとりの個別プランを作成するもので、指定された支援者と情報共有を図り、災害時における安全の確保に万全を期すためのものです。避難所の運営においても個別計画をもとに、障害に応じた部屋割など障害を持った人のニーズに応じたきめ細かな配慮を可能とすることができるものと考えております。

市長 本市では、障害者の安全・安心対策を重点施策と位置づけているところですので、担当部長に答弁させた、障害を持った市民と、その家族が安心して避難できるスペースを避難所に設けるなど、障害のある人に配慮した避難所の運営について、避難所の実情を把握し、障害者の避難支援に係る関係者との連携を図りながら支援体制の整備に努めてまいります。



平 陽子 議員

### 平成27年9月関東・東北豪雨の災害について

今回の豪雨災害では床上浸水1m以下の家屋や浸水被害の中小企業は国の支援策では救えないことが明らかになり、県・市での支援ができました。被災者に寄り添った対応や今後の見直しについて伺います

市民生活部長 被災者支援関係の窓口の一本化については、ご相談に来庁された際は、関係窓口へのご案内等、できる限りの対応をしております。防災無線の個別受信機等の活用は今後検討します。内水の浸水被害には、国土交通省河川事務所と連携をし、排水ポンプ車の配備。さらに無堤防地区の対策等には、国・県等、関係機関へ強く要望してまいります。洪水ハザードマップや避難所に関しては関係機関と協議検討。今回の被災経験を教訓にして、市民生活のさらなる安全

確保に向けて、鋭意努力してまいります。

### 障がい者にやさしいまちづくりについて

障がい者の方たちの社会参加が増えてきました。よく利用される、社会福祉協議会がある駅前分庁舎や市民情報センター入り口への誘導の点字ブロックがありません。公共施設での今後の対応を伺います。また、今年3月の市議会では「手話言語法制定を定める意見書」が採択されました。障がい者への理解を深めるためにも小・中学校の学校生活の中で手話を取り入れていただけないかを伺います

保健福祉部長 点字ブロックの設置やバリアフリー化の整備を計画的に進めながら、障がいのある方が安心して暮らせるまちづくりを推進していきます。ハード面ばかりでなく、手話などに代表されるような障がいのある方とのコミュニケーションをサポートしていくことも重要であると認識しておりますので、教育委員会、関係機関と連携を図り、児童・生徒に手話学習機会の推進を検討してまいります。

市長 障がいのある人が日常生活や社会生活を送る上でのさまざまな障壁を取り除くとともに、障害への理解や啓発を広く図り、だれもが暮らしやすいやさしいまちづくりの推進に努めてまいります。



大橋 康則 議員

公用車をエコカーへ!補助制度での支援も!

温室効果ガス削減というのは待ったなしという現状の中、地球環境に配慮して公用車へのエコカー導入の推進や、観光客のための充電スタンドの設置や拡充をお願いしたい。また、国の補助とは別に自治体独自の補助金制度の新設をお願いしたい

市民生活部長 低燃費車の導入とともに、職員へのエコドライブの実体験をさせ、二酸化炭素削減に取り組んでいる。充電スタンド設置や普及のための補助制度や支援措置に関しては、今後の課題として、慎重に検討していきたい。



年代別に実践的なプログラムの環境教育を!

地球温暖化をはじめ、さまざまな環境問題が深刻化する中で、環境教育の重要性がますます高まっている。「地球に存在する人間を含めた命ある生物が、遠い未来までその営みを続けていくために、これらの課題を自らの問題として捉え、一人ひとりが自分にできることを考え、実践していくことを身につけて、課題解決につながる価値観や行動を生み出して、持続可能な社会を創造していくこと」を目指す学習や活動(ESD)は非常に大切なこと。体験を通じて実践的なプログラムを実施し、年代別に応じた効果的な指導をして頂きたい

教育長 県の環境プログラム「キッズミッション」リーフレットを家庭に持ち帰り、家族とともに環境について考える時間を設けている。また、25年6月に閣議決定された、国の第2期教育振興基本計画の中の、現代的・社会的な課題に対して地球的な視野で考え、みずからの問題として捉え、身近なところから取り組み、持続可能な開発のための教育、いわゆる「ESD」を受け、各学校の環境教育についての指導計画の改善・充実を図っていく。

一般質問



湯本 文夫 議員

医療福祉系大学の誘致に関する進捗について

9月定例議会後の大学誘致に関する調査の進捗状況についてお伺いします

市長公室長 現在は、誘致事例の検討と並行し、庁内での検討会議も開催し、関係部課長により、大学誘致の方向性、組織や人員や体制について協議を行っております。

市長 医療福祉系大学の誘致は私の公約の一つであり地域活性化や、看護師不足など地域医療が抱える課題解決のために大変有効な取り組みであると考えております。現在は調査検討段階でございますが、来年度当初から具体的な活動内容を検討できるよう、専門職員や専門部署の設置を進めてまいります。

結城市の国際交流について

結城市国際交流友好協会の現状等及び今後の方向性と多文化共生社会の構築についてお伺いします

市長公室長 昭和63年の協会設立以来、市が事務局として運営に携わっております。市民と外国の方との交流機会の拡充や市民の国際化の促進、また、市民ニーズの掘り起こしなどといった課題に十分に答えられていないことから、協会の強化充実のため、本年6月の総会において、市長が協会の会長に就任し、法人化に向けた取り組みについて賛同を得ております。協会が自立することにより、これまで行ってきた多文化共生事業や海外研修事業などに加え、市民の国際理解の推進、多文化共生社会の実現など、新たな視点に立った国際交流事業が展開されるものと期待しております。

市長 結城市国際交流友好協会の法人化については、2020年に、東京オリンピック開催で、海外から多くのお客様が来日することが予想されており、市民の国際化への対応は急務です。法人化については、一般社団法人への移行を目指しているところです。事務所の位置や役員人事等、慎重に検討しなければならない課題です。早期実現に向けて進めてまいります。



安藤 泰正 議員

9月の豪雨によって市民の多くの方々が、これまでに経験のない被害をお受けになっております。被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます

### 水害対策について

9月の大雨による洪水被害状況と結城市のハザードマップとの検証について伺います

都市建設部長 被害エリアと洪水ハザードマップを照合すると、上山川河岸地区は、浸水想定区域を超えた状態でした。

中、才光寺等の排水路のゲートを閉めたことによる状況と今後の対策について伺います

都市建設部長 樋管の閉鎖は鬼怒川の増水による逆流を想定しての処置で、今後はポンプによる強制排水等が必要ですので、国と協議したいと考えています。

9月の洪水で、道路の冠水、通行止めが発生した箇所について。また、今後の鬼怒川、田川、西仁連川の整備計画と逆井の調整池が洪水対策に役立つのか伺います

都市建設部長 冠水による通行止めは、市内全域で21カ所です。鬼怒川や田川、西仁連川の堤防整備等について、河川管理者の国や県へ強く要望します。逆井調整池は、30年降雨確率に対応できる施設を計画しています。

### 小学校の飼育動物について

飼育動物の健康管理費の新設について伺います

教育部長 飼育動物の健康管理、治療費等の予算措置はなく、以前は学校会計から支出していましたが、現在は獣医師の先生方の好意により支えられている現状です。餌代については予算措置を行っています。

飼育動物を衛生的に管理するための、飼育舎の改築について伺います

教育長 小学校の飼育舎は一部老朽化している施設もあり、児童が飼育活動を行う環境としては良好であるとは言えない状況です。子供たちが安全かつ安心して動物と触れ合うことができる環境整備に努めます。



土田 構冶 議員

### 財政状況について

今後の扶助費の見通しとそれに伴う財源確保を実質公債比率と関連した起債の発行の考え方を含めどの様にするのか

市長公室長 子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、幼児教育、保育、地域の子ども・子育て支援の質と量の拡充が図られていくことから、児童福祉費などの増額が見込まれ、扶助費は上昇していくと考えられます。企業を誘致し、法人市民税や固定資産税などの市税の増収を図るほか、市税徴収率の向上や売却可能な未利用地の処分を進めるなど、財源確保に努めてまいります。大規模な建設事業を除き、事業の必要性、緊急性及び費用対効果を検討し、市債の発行抑制に努めてまいります。

### 市庁舎建設について

市庁舎建設は自主財源で行いますので、基本構想からの計画によると市債による借入金が発生すると思います。これまで取り組んできた実質公債比率改善と将来負担比率の考え方とあわせて財源についてどうするのか。また、現庁舎を今後どの様にしていくのか

市長公室長 市庁舎建設事業の財源の確保と公債費負担比率及び将来負担比率との関連について、財源については、市庁舎建設事業基金及び市債を活用した上で、さらに一般財源により確保したいと考えています。一般財源については、経済事情の変動等による予期しない収入減少、災害発生等の予想外の支出の増加や大規模な建設事業のための支出増に備えて積み立てている財政調整基金の一部を活用する考えです。基本計画において、現庁舎の跡地利用計画について他自治体の事例を参考に幾つかの利活用案をお示しする予定です。

### 小・中学校施設のトイレについて

洋式便器設置の方向性について

教育部長 緊急性などの状況を鑑み、随時対応し、トイレ環境の改善、向上に取り組んでまいります。



大里 克友 議員

平成27年9月関東・東北豪雨の災害について

ハザードマップと避難所についてお伺いします。平成22年に配られたハザードマップでは、洪水時の指定の避難所が危険な場所にあるところもあります。特に鬼怒川が決壊した時の想定になっているために田川、西仁連川のような県管理の河川が含まれていません。今回の災害を受けてハザードマップの見直しについてお伺いします

市民生活部長 今回の災害を受けまして、市民の皆様や職員、現場対応に当たりました消防団員の皆様からご意見等を集約いたしまして、災害連絡会議員で勉強会を実施し、マニュアルやハザードマップの見直しなどを検討してまいります。

雨水・排水対策について

中地区や上山川地区では、鬼怒川の増水により排水の逆流を防ぐために水門を閉めますが、閉めたあと道路冠水や建物の被害がありますが今後どのような対応を考えているのかお伺いします。また、今回の災害で床上、床下浸水等の被害があった地区に対してどのような対応を考えているのかお伺いします

都市建設部長 本市は水門が3カ所あり、中樋管と上山川樋管は国が設置、開閉操作のみを本市に委託している水門で、結城樋管は市が設置し、下水道課で管理をしている水門です。排水路の水位上昇を抑える対策としましては、ポンプによる強制排水設備等が考えられますが、今後の対応については、国と協議してまいりたいと考えております。また、浸水被害が生じるおそれがある場合、下館河川事務所に配備されている排水ポンプ車等を派遣要請して住民の安全確保を図りたいと考えております。また、床上、床下浸水等の被害があった地区については、鬼怒川や田川の増水に伴うものであり、河川管理者である国、茨城県に対し、堤防整備の要望をしておりましたが、今後も引き続き、強く要望してまいりたいと考えております。



稲葉 里子 議員

地域学校協働本部をつくってほしい！

文科省が28年度から公立小中学校にさまざまな支援活動を総括して地域の人材の力を効果的に活用できる体制づくりとして、地域学校協働本部を設けると言っているが、本市の対応を伺いたい

教育長 この地域学校協働本部の特徴は、学校と地域住民との連絡調整を行う地域コーディネーターを配置し、子供たちや学校のニーズに応じて、幅広い層の地域住民が参加するさまざまな活動を、継続的に実施していくことにあります。登下校の見守りや土曜日や放課後の学習支援活動、放課後子ども教室等地域や学校の実情に応じて、活動は多様である。年内にも、中央教育審議会から出される答申を踏まえながら、市全体としての今後の取り組みを検討してまいります。

公共施設の維持管理・運営について

伝統工芸コミュニティセンターは、公共施設等更新計画ソフトで試算すると大規模改修と想定される。早急に点検・修理し、長寿命化を図り、施設を活用できるよう委託団体と話し合い、管理・運営の改善を望みます

教育部長 コミュニティセンターは東部連絡協議会に、伝統工芸館は本場結城紬織物協同組合に引き続き委託していく。議員指摘の施設の管理・運営の改善について、伝統工芸館は見学者が結城紬のすばらしさを満喫できる場として、技術習得の研修の場として活用できるよう改善していく。コミュニティセンターも、誰もがいつでも気持ち良く使えるよう管理・運営を改善するなど、東部連絡協議会と協議する。

市長 結城市公共施設等総合管理計画策定に向け、調査・検討を行っている。結城市伝統工芸コミュニティセンターについては、施設の趣旨や目的を再確認し、市民の皆様が有益な施設となるよう努めていきます。

以上2件の質問のほかに、「保育料の見直しについて」の質問を行いました。市長答弁では当分保育料は据え置きとのことでした。残念です。



黒川 充夫 議員

一般質問

関東・東北豪雨から学ぶ対応について

福祉避難所（本市では2カ所設置）への障がい児等の受け入れ態勢を明確にすべきと考えるが

市民生活部長 要援護者の中でも特に障害のある方々の避難所受け入れは可能ではあるが、現実的に個別施設等配慮の行き届いた対応は難しい状況ですので、避難所の受け入れ態勢等の見直しを今後検討します。

「引きこもり」の社会復帰支援について

「引きこもり」に係るこれまでの取り組み、あわせて生活困窮者自立相談事業の状況について伺いたい

保健福祉部長 市では精神科医師による「心の健康相談」を月1回実施。保健所では、精神科医師による精神クリニックや臨床心理士による専門相談・居場所づ

くり、家族教室を初めとして、多方面な支援ができるような情報提供を行っている。今年度からは、地域の相談窓口として、相談支援員2名体制で自立相談支援事業をスタートし、自立に向けて支援を行っております。

高齢者・障がい者に優しい街づくりについて

不正な駐車を抑止する目的でパーキングパーミット制度があるが、充実に向けた対応策を伺いたい

保健福祉部長 多くの方にこの制度について理解していただけるよう、掲示板の設置や広報紙を通じて専用駐車場の適正利用の浸透に努めてまいります。

少子化対策の充実について

産前・産後ケアの取り組み状況について伺いたい

保健福祉部長 平成26年10月から母子へのサポートやケアを実施することで、安心して妊娠・出産・子育てに臨めるよう切れ目のない支援を目的とするモデル事業を実施しており、病院と連携した支援が可能になり強化されたことが大きな成果と捉えております。



	22日	18日	17日	16日	15日	14日	11日	10日	9日	1日	《12月》
	件追加。閉会。	各常任委員長の報告・報告に対する質疑。討論・採決。議案4	議会運営委員会 （教育・福祉委員会）	常任委員会 （産業・建設委員会）	常任委員会 （総務委員会）	一般質問（4人）	本会議	代表質問（4人）	本会議	本会議	議会運営委員会
										開会・会期決定。議案上程。議案質疑。報告第2号、討論・採決。議案を各所管委員会に付託。	

第4回定例会日程

市議会を傍聴してみませんか!

受付で住所、氏名などを記入するだけで簡単に傍聴できます。但し、傍聴席では、写真撮影や録音などは禁止となっています。次の定例会は、3月2日からの予定です。

詳しいことは、議会事務局まで

電話 0296-32-1111 内線 304・305

## 委員会活動

### 総務委員会

総務委員会は、副市長・関係部課長の出席を求め、12月15日に開催しました。午前中に結城市災害備蓄倉庫（鹿窪運動公園）及び平成27年9月関東・東北豪雨災害被害地域を現地調査してまいりました。結城市災害備蓄倉庫は、東日本大震災時の経験から搬出・搬送を考慮し、専用倉庫にて管理するものとし、また、食糧品については、衛生等の管理面から、すべての避難所ではなく、3カ所の拠点にて管理するとの説明を受けました。平成27年9月関東・東北豪雨災害でも、この拠点からアルファ米・缶詰パン・ビスケット・保存水を搬出・搬送したとの説明を受けました。午後の審査では、本委員会に付託されました平成27年度結城市一般会計補正予算（第4号）のうち所管事項分1件、条例改正及び制定議案4件、人事案件1件、計6件について行いました。審査の結果、付託された議案6件については、全て原案のとおり可決いたしました。



▲災害備蓄倉庫（鹿窪運動公園第1駐車場）

### 産業・建設委員会

産業・建設委員会は、市長・関係部課長の出席を求め、12月16日に開催しました。午前中には現地調査を行い、1件目に企業誘致促進事業に関連して、昨年11月結城第一工業団地に新本社工場を竣工しました(株)茨城食品ガーリック工業に現地視察へ、2件目に畑地帯総合整備事業に関連して整備要望地区と整備完了地区の圃場を現地調査しました。(株)茨城食品ガーリック工業は、大手食品メーカーの即席麺類やレトルト食品の具材供給から、スナック菓子や乾燥野菜の製造など多岐に渡って食品流通の役割を担っている企業で、今回の結城工場の視察ではおでんやパスタソースなどの製造現場を視察させていただきました。午後の審査では、本委員会に付託されました平成27年度結城市一般会計補正予算（第4号）のうち所管事項分をはじめ補正予算関連の議案6件と、工事請負契約の締結についての議案1件の計7件について行いました。審査の結果、付託された議案7件については、全て原案のとおり可決いたしました。



▲(株)茨城食品ガーリック工業

### 教育・福祉委員会

教育・福祉委員会は、副市長・関係部課長の出席を求め、12月17日に開催しました。午前中に玉岡堯舜認定こども園及び結城東中学校武道場を現地視察してまいりました。玉岡堯舜認定こども園は、新園舎が完成し、平成27年11月1日から、0・1・2歳児の入園も可能となった幼保連携型の施設です。結城市でも働く女性が増え、育児休業明けの0歳・1歳児の入園希望者が年々増加しているそうです。午後の審査では、本委員会に付託された平成27年度結城市一般会計補正予算（第4号）のうち所管事項分をはじめ補正予算関連の議案4件、条例改正及び制定議案2件、公の施設に係る指定管理者の指定について（結城市鹿窪運動公園施設・結城市民文化センター）2件、計8件について行いました。審査の結果、付託された議案8件については、全て原案のとおり可決いたしました。



▲玉岡堯舜認定こども園



## ケーブルテレビでの生中継を開始します。

結城市議会では、これまで議場（市役所本庁舎3階）で行われている議会中の映像を庁内にてリアルタイムで放映してきました。次回、平成28年第1回定例会より、ケーブルテレビにて同時中継を開始します。なお、放映する映像は、庁内で流れるものと同じ映像で、録画放映は行いません。平成28年第1回定例会の放映は3月2日、3日、4日、23日の計4回を予定しています。



▲演台での発言の様子



▲質問席での発言の様子

※チャンネルは、  
地上デジタル  
「112」  
※放映時間予定  
2～4日午前10時～  
23日午前11時～

CABLE TV

### 平成28年 第1回定例会のお知らせ

#### 結城市議会 次回定例会の開催予定

3月 2日 本会議（開会）  
3日・4日 一般質問  
7日・8日・9日 予算特別委員会  
14日・16日・17日 常任委員会  
23日 本会議（閉会）

（日程が変更になる場合もあります。）

日	内容
26日～27日	県市議会議長会定例会
21日	議会情報推進委員会
10日	全員協議会
9日	結城市消防出初式
8日	成人式典
4日	合同賀詞交歓会
4日	年頭あいさつ
22日	全員協議会
9日	議会情報推進委員会
9日～22日	（第4回定例会日程に掲載） 第4回定例会
1日	議会運営委員会

### ★議会日誌

### ★編集後記

2016年が始まりました。いかがが過ぎでしょうか。正月くらいはのんびりとしたはずですが、でも年が明けた自分と先月の自分、時間的にはそんなに違わないのに、年末年始を挟むと特に、不思議と改まった気持ちになります。

じゃあ1ヶ月先の自分はどう思うと、まずは年始に立てた目標を、今日もサボらず励もうかと。1年後と思うと遠いのですが、1ヶ月ずつ考えるとモチベーションが上がるかなと、今年はこの方法を試してみます。

今年も一日一日、皆さまが良い時を重ねられますように。そしてまた本市の進むべき方向をしっかりと精査していきたいと思えます。

本年もよろしくお願い致します。

ゆうき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、毎号、カセットテープ版の発行や対面朗読を行っています。

ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会（☎33・0225）までお問い合わせください。

### ★表紙によせて

議会情報推進委員の編集による、第17回結城市議会議員18名と議場内風景です。

昨年の改選によって選出された市議会議員一同、皆さまとともに活気ある結城市を築いていきます。